

表3：中国税関総署、杭州税関、義烏市政府が発表した義烏税関による取り締まりの典型事例

年月	案件・商標	押収数量	内容
2021年2月	BOSCHおよびデンソーの商標を付した模倣自動車部品	BOSCH商標： ワイパー 7,000個 コントローラー 640個 燃料噴射ノズル 400個 点火コイル 1,000個 デンソー商標： ワイパー 3,500個	<ul style="list-style-type: none"> ・カザフスタン向けに輸出された中欧班列の貨物に、BOSCHとデンソーの商標が付された貨物が混入 ・外国籍の人物の依頼を受け、中国国内で調達した模倣品の輸出を試みていた ・侵害物品は差し押さえ、行政処罰を実施
2021年3月	HUAWEIの文字および図形商標を付した模倣携帯充電プラグ	3万4,000個	<ul style="list-style-type: none"> ・竹製つまようじと申告された貨物から、HUAWEIの文字およびHUAWEIの図形商標が付いた携帯充電プラグが発見され、侵害品として押収 ・アンゴラ在住のナイジェリア籍バイヤーが関与していることが判明し、捜査を開始 ・税関により摘発され、その後、刑事処理された連携案件
2021年12月	現代自動車の図形商標およびMANDOの文字商標を付した模倣自動車部品	現代自動車の図形商標： エンジンマウント 2,067個 ブレーキポンプ 190個 コントロールアーム 1,017個 サーモスタットハウジング 280個 燃料ポンプ 510個 サーモスタット 200個 ゴムブッシュ 400個 MANDO商標： ショックアブソーバー 1,112個	<ul style="list-style-type: none"> ・リビア向けに輸出申告したブレーキ部品などの貨物から、現代自動車の図形商標およびMANDOの商標が付された模倣自動車部品を発見 ・取り調べの結果、リビア籍バイヤーが関与する海外取引案件であることが明らかとなり、税関による摘発後、公安による刑事捜査に移行
2022年1月	TI-PURE商標を付した模倣顔料	1万1,875kg	<ul style="list-style-type: none"> ・ウズベキスタン向けに輸出された鉄道貨物から、TI-PUREの商標を付した模倣顔料を発見 ・税関摘発後、数量の多さから公安による刑事捜査に移行
2022年2月	STAG商標を付した模倣センサー	2万個	<ul style="list-style-type: none"> ・ベラルーシ向けに輸出された鉄道貨物から、STAGの商標を付した模倣センサーを押収 ・税関摘発後、公安による刑事捜査に移行
2023年10月	LIONの文字および図形商標を付した模倣南京錠および引き出し錠	南京錠7,200個 引き出し錠1万5,000個	<ul style="list-style-type: none"> ・チリ向けに輸出された貨物からLIONおよびLIONの図形商標が付された模倣南京錠および引き出し錠を押収 ・侵害品であることが認定され、刑事案件として公安に通報し、行政処罰を実施
2024年7月	SKFおよびSKFの図形商標、ならびにDORMERの文字商標を付した模倣ドリルビット	SKF商標：59万600個 DORMER商標：5万9,300個	<ul style="list-style-type: none"> ・SKFおよびSKFの図形商標、ならびにDORMERの商標が付いたドリルビットを押収 ・提出された取引額が市場価格と大きく乖離していたため、実際の取引額はより高額と判断され、貨物価格は約96万元と認定 ・税関摘発後、公安による刑事捜査に移行
2025年6月	POP MARTの商標を付した模倣ぬいぐるみ	7,200個	<ul style="list-style-type: none"> ・中国発グローバルIPの侵害案件 ・ノーブランド品として申告されたぬいぐるみの商品および外箱に、POP MARTの商標が付されていることを発見 ・税関摘発後、公安による刑事捜査に移行

出所：中国税関総署、杭州税関、義烏市政府